

No	分類	主な意見
1	若者定着・キャリア教育 (地元企業を知る機会、高校生段階からの職業観醸成、UIターン) ⇒若者が高知を離れる背景として、高知で働くイメージや情報が不足しているという認識から、早い段階で地元の仕事や可能性を知る機会を求める意見	高知で就職といえば銀行・公務員に偏ったイメージがある
		県外進学すると、高知を就職先の候補として知らないまま就活を終える
		高校生など早い段階で地元企業や高知で描けるキャリアを知りたかった
		高知にも面白い企業や世界に通用する企業があるが伝わっていない
		教育課程の中で地元就職やキャリアを学べる機会が必要
		農業体験など、一次産業を知る機会も必要
		幼いうちから地元を知り、仕事を体験する場が必要
		高校卒業時点で流出を防ぐアプローチが必要
		若者流出の大きな理由は働き口不足
2	雇用・所得・働く場 (働き口、給与水準、企業誘致、起業支援、若者の就職先) ⇒高知市に住み続ける前提として、安定した雇用、十分な収入、働く選択肢の広さを求める意見	仕事があれば住み続けたい
		大企業や高給与の企業の選択肢が少ない
		家族を養える仕事、ワークライフバランスの取れる仕事が必要
		高卒で働ける場の確保が重要
		工場誘致や企業誘致が必要。固定資産税軽減施策なども有効ではないか
		起業支援、既存企業の存続支援、事業承継支援が必要
		農業など一次産業も働く場として重視したい
給与の低さが課題		
3	子育て・子ども (子育て支援、放課後支援、育児負担軽減、子どもの居場所) ⇒子育てにかかる費用負担、不安、時間的負担を減らし、安心して子どもを育てられる環境を求める意見	物価上昇に対し賃金が上がらず、子育ての経済的負担が大きい
		子育て支援があると嬉しい
		「子育てに力を入れるまち」という市の明確なイメージを打ち出してはどうか
		放課後児童クラブに学びの要素を取り入れるなど、内容が充実するとよい
		家事の時短につながる家電購入券を配布してはどうか
		高知市の出産・子育て時の支援や、子どもを連れて行ける施設を評価する
		子どもが不安にならないよう、親以外に頼れる大人や相談支援が必要
		男性の育児参加がさらに進むことを期待する
部活動の地域移行に伴い子どもの活動機会が減少することや、送迎等の保護者負担が増加することがないよう、地域移行の総合的な見直しが必要		
4	交通・移動の利便性と安全 (公共交通、終電、車依存、路面電車の安全、新幹線等) ⇒車がないと生活しにくいことや、公共交通の不便さ・安全性への不安に関する意見	バスや電車などの公共交通で移動できることが暮らしやすさにつながる
		公共交通機関の最終運行時間が早い、便が少ない
		高齢者も車を運転せざるをえない環境になっている
		路面電車と車の接触事故など、安全面が不安
		軌道敷内を車が通る環境が危険
		地下鉄整備、新幹線整備を望む
		公共交通とレンタサイクル等との接続があるとよい
渋滞への対応や、交通分野の人手不足への支援が必要		
5	安心・防災・暮らしの安定 (南海トラフ地震、不安軽減、災害情報、安心して暮らせること) ⇒生活全体における安心感、特に南海トラフ地震や津波への不安軽減を求める意見	何においても安心できることが住み続ける条件となる
		地震等の災害への不安がある
		津波などの災害情報をすぐ見られるアプリがあると安心
		南海トラフ地震を念頭に暮らしを考えなければならない
		市がどんな対策を取っているか発信してほしい
		農業分野は災害により大きな打撃を受けるため対策のPRが必要
備蓄は十分あるが、市民に伝わっていない		

市民意見整理表

No	分類	主な意見
6	生活の利便性・まちの集約性 (コンパクトさ、都市機能集約、徒歩圏、公共交通圏の利便さ) ⇒高知市の特徴として、都市機能が比較的集約されており便利である点を評価しつつ、その利便性を今後も維持・強化してほしいという意見	高知市は県内の機能が集約されていて便利
		他県のように機能が広く分散していないので暮らしやすい
		徒歩圏や公共交通圏で用事が済むことが望ましい
		病院やスーパーがコンパクトにまとまっているとよい
		駅周辺や中心市街地の機能充実を望む
7	娯楽・買い物・居場所 (遊ぶ場所、イベント、買い物環境、日常的に過ごせる場) ⇒日常生活の楽しさや満足度を高めるため、遊ぶ場所、イベント、買い物先、気軽に過ごせる場所を求める意見	買い物する場所がもっとほしい
		知人に会わずに落ち着いて買い物できる環境がほしい
		小さくても遊ぶところがあればよい
		イベントを増やしてほしい
		クリスマスマーケットのような行きやすいイベントが嬉しい
		単発イベントどうしを関連づけ、道路環境整備や行政支援と一体で進めるとよい
		テーマパークや既存施設の整備・改修を望む
		観光施設よりも、住民が気楽に過ごせる居場所がほしい
		無料で体を動かせる場所がほしい
		高知駅周辺をもっとにぎやかにしてほしい
スターバックスやマクドナルドなど日常的に使える店舗を望む		
高知市のイベントやカフェ文化を高く評価する		
8	高知らしさ・地元への愛着・誇り (人のあたたかさ、食、自然、よさこい、誇れるまち) ⇒高知市の魅力として、人のあたたかさ、食、自然、地域文化を評価し、それを将来にも残したいという意見	人のあたたかさ、居心地の良さを高く評価する
		高知には外部のものを受け入れる文化、仲間になる文化がある
		食べ物が美味しい、飲食店の満足度が高い
		よさこいのコミュニティが人脈形成につながっている
		自然が近い、時間がゆったり流れている
		子どもや若者が誇れる街であることが大事
		自慢できる高知であることが大事
		高知市だから挑戦できることがあるとよい
地元の魅力を親が子どもに伝える必要がある		
9	共生・つながり・市民参加 (多文化共生、世代間交流、地域との関わり、市民参加) ⇒誰も取り残されず、多様な人や世代が関わり合い、支え合える地域社会を求める意見	多文化共生社会づくりに取り組みたい
		異なる世代が関われる接点が必要
		一人残らず輪の中に入れる社会であってほしい
		高齢者が最後まで仲間に入っている社会であることが大事
		まちづくりに行政だけでなく市民も参加することが必要
自治会等の地域の実態把握、情報共有、デジタル活用への支援が必要		
10	行政の姿勢・情報発信 (市の強みの打ち出し、施策PR、企業や地域情報の発信) ⇒行政が市民の声を汲み取ることを求める意見や、市の情報が市民に十分に伝わっていないことへの問題意識に関する意見	市民の日々の困りごとを聞くことや地域ごとの実態把握が必要
		役所内での職員の調和が必要
		高知のイメージを全面に打ち出した
		たとえば「子育てに力を入れる」など明確な方向性があるとよい
		関心のない人にも刺さるよう特徴をアピールするべき
		災害対策や備蓄など、市の取組のPRが必要
		高知の企業の魅力が採用イベント等で伝わっていない
自治体が事業承継情報などを集約してほしい		